



【教育目標】 自他を尊重し、豊かな人生を拓く子どもの育成

【重点教育目標を具現化する合言葉】 「まほうかける」

まなざし ほほえみ うるおい かかわり ケア ルール

『いじめを生まない学校づくり』

校長 早坂 昌俊

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月に臨時休校があり、その後も感染防止のため縮小や中止となった行事もありました。今年こそは例年通りに行事を行いたいと誰もが願っていたと思います。しかし、名寄市を含め、北海道全体の感染者数が増え、5月16日には緊急事態宣言が出されました。

本校では6月5日に地域合同の運動会を開催すべく準備を進めてきましたが、お知らせの通り残念ながら、7月3日(土)に学校だけで開催するという苦渋の決断をしました。2年ぶりの合同運動会を楽しみにしていた地域の皆様もいらっしやると思いますが、ご理解、そして引き続きのご支援をお願いいたします。

さて、現在の社会ではいじめや青少年による悲惨な、あるいは痛ましい事件が続発し、社会問題化しています。すべての教育者は、報道に心を痛め、子どもたちを被害者にも加害者にもしてはならないと危機感をもっています。いじめは、行為の多くが仲間はずれや無視・陰口など、ちょっとした意地悪や否定的な態度などの些細なことが始まりとなります。いじめは、人間として決して許される行為ではありません。多くの子どもは「いじめはいけないことだ」とわかっています。しかし、国立教育政策研究所生徒指導研究センターによる「いじめ追跡調査」によれば「仲間はずれ、無視、陰口」について小中学生が「された経験」も「した経験」も9割の子どもたちがあると答えています。これは、いじめは一部の子だけの問題ではなく、どの子もいじめられる側にもいじめる側にもなるかもしれないことです。いじめはまた、直接の関係でなくても、知っていて止めないことも問題です。

中名寄小学校は少人数で子どもたちも先生方も全員がまるで家族みたいな関係です。学校活動は縦割り班を中心に行われ、高学年が低学年の面倒を見たり、互いが助け合ったりする場面が多く見られます。しかし、いずれ子どもたちは中名寄小学校を巣立ち、大人数の中学校、高校へと進学することでしょう。現在も含め、将来にわたりいじめをしない、他を思いやる心をもった人間を育てることは我々の責務です。

いじめを減らしていく上で大切なのは「いじめを生まない」という未然防止の発想に立った取組です。本校では、皆様にお示ししています「いじめ防止基本方針」に基づき、未然防止に取り組んでいます。それは、どの子にとっても学校や学級、そして家庭が、安心できる「自分の居場所」をつくること。一人一人が活躍し、周りから大事にされている、認められていると実感できる機会を意図的、計画的につくり、体験させることで心の充実感をもたせ、安心する場所となるようにする取組です。また、日々の授業や行事等の中で自主的な活動や共同的な活動で互いに認め合うことを通して「絆」をつくること。そのようなことが重要だと考えます。

全教職員でいじめは人として絶対に許されないことを再確認し、これからも自他を尊重する心豊かな子どもたちを育てまいります。一人一人がかけがえのない存在です。学校、家庭、地域の皆さんで手を取り合っていじめを生まない子どもたちをともに育てまいります。

地域・保護者の協力を得て、ファーム中小始動！

今年もファーム中小の活動が始まりました。今年
は、久保さん夫妻、平間康寛さんにはハウスの設置、
畑を耕す作業などのお手伝いをいただきました。

苗植えでは、今年度より平間康寛さんにお越し
いただき、植え方について教わりました。また、
子どもたちの育て方についての質問にも、一つ
一つ丁寧に答えていただきました。ご協力ありが
うございました。畑では、子どもたちが一人一
人課題をもち、大事に育てていきます。

保護者や地域の方の専門的な知識や経験を基
に行うファーム中小の活動は、子どもたちの学び
を深めていく貴重な学びの場となっています。実
り多い年となるよう、地域・保護者の皆様のご
協力を得ながら、子どもたちも草取りや水やり、
観察に精一杯取り組みますので、温かく見守
っていただければと思います。



ファーム中小では、「露地とハウスでの生育の違い」や
「糖度を高める方法」など、一人一人課題を決め、農作物を
育てていきます。

今年育てる作物

ラディッシュ メロン ミニトマト きゅうり
レタス にんじん さつまいも なす
カリフラワー パセリ 枝豆 かぼちゃ
おくら 落花生 スッキーニ

今年も、賑やかな学校園となっています！

参観日・地域ごみ拾い活動・花壇づくり

14日(金)、今年度2回目の参観日では、各学級での授業を参観いただき、6校時には地域ごみ拾い活動を行いました。

お忙しい中、多くの保護者の方に参加いただき、学校周辺をきれいにすることができました。

また、子どもたちにとって保護者の方と行う奉仕活動は、価値のある活動になりました。

子どもたちからは、「どうしてごみを捨てるんだろう。」や「自然に返らないから古い物もずっと落ちているんだね。」など、問題意識をもちながら取り組んでいる児童も見かけられました。

日頃、お世話になっている地域への感謝の気持ちをもった行事となりました。



寿音さん、元気でね!



これまで、1年生から本校に通っていた寿音さんがご家庭の都合により、転校することになりました。いつも笑顔で優しい寿音さんは、学校のリーダーとして下級生を引っ張るとともに優しいお姉さんとして活躍していました。

寿音さんとお別れを惜しみ、全校でお別れ会を行い、笑顔で見送ることができました。

交通安全教室

10日(月)名寄自動車学校、交通安全指導員、名寄警察署のご協力をいただき、交通安全教室を開催しました。シュミレーターやDVDを通して、自転車の乗り方について学びました。「知らなかったルールを知ることができた。」など、安全への意識を高めることができました。また、今年度、交通安全リーダーに6年生の泉澄さんが委嘱されました。毎日の登下校時、リーダーとして安全な歩き方を率先して実践し、下級生へのよき手本となっています。



タブレットを活用した授業

今年度より一人一台の端末を活用した授業が始まりました。子どもたちは、「クローズドブック7つの約束」を守り、使い方を一つずつ覚えていきます。

また、先生方も日々、授業での効果的な活用の仕方を学び、実践を積み重ねています。

タブレットを効果的に活用することで、子どもたちにとってよりよい学びとなるようにしていきます。



運動会変更と延期のお知らせ

すでに案内しておりますが、北海道に緊急事態宣言が発令され、名寄市内でも多数の感染が確認されていること、今後の感染状況が予測できないことから、町内会長、PTA会長と協議の結果、本年度の運動会については学校のみで開催させていただくことになりました。

2年ぶりの地域合同運動会を楽しみに準備をしていたところですが、児童、地域、保護者の皆様の安全を考えての決定にご理解いただきますようお願いいたします。

なお、学校の運動会を7月3日（土）に延期して開催することになりました。今年度は、児童、保護者・家族、教職員で開催します。

よろしくお願いします！

5/12（水）より、新型コロナウイルス感染症対策に関わる事業として学習指導員の配置が決まり、5月12日（水）より南雲靖代さんに本校で勤務をしていただいています。水～金曜日の3日間児童の下校まで、子どもたちの学習支援や先生方のサポートをしていただきます。

また、名寄市立大学の学生が学生支援派遣として週1回来校し、子どもたちの学校生活のサポートをしていただきます。（緊急事態宣言中は、実施しません。）

様々な方のお力を借りし、子どもたちのよりよい成長に繋がるよう、教育活動を進めていきます。

緊急事態宣言に関わる対応

16日（日）から緊急事態宣言が北海道が発令され、保護者の皆様にはこれまで以上に感染症対策の対応にご協力いただきありがとうございます。

名寄市内の感染状況も予断を許さない状況であり、今後も急な行事の変更等があると思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

また、お弁当への対応、ありがとうございます。子どもたちは、毎日、お弁当を楽しみにしているようです。ご家庭への負担も多いと思いますが、よろしくお願いいたします。

主な行事変更

下校指導 6/ 4～11
 参観日 7/ 2（金）中止
 保護者懇談を7/6～13で実施
 運動会 7/ 3（土）
 振替休業日 7/ 5（月）
 遠足 9/16（木）
 宿泊研修 9/16、17
 ※運動会延期のため、6/7（月）は通常登校となります。

6月の行事予定

1	火	朝会 交通指導 ALT④	
2	水		
3	木		
4	金	下校指導（～11日まで）	
5	土		
6	日		
7	月	通常登校	
8	火		
9	水		
10	木	PTA役員会	
11	金		
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	やまゆり号 ALT⑤ 給食費引落日	
16	水	避難訓練	
17	木	クラブ③	
18	金		
19	土		
20	日		
21	月		
22	火		
23	水		
24	木		
25	金		
26	土		
27	日		
28	月		
29	火	ALT⑥ 環境検査	
30	水		